

うまき社協だより



第57号
平成30年3月発行
馬木地区社協

編集発行人
中井 公孝
編集責任者
新畑 志津夫

不動産 売買・仲介・賃貸
有限会社
寿地所

KOTOBUKI JISYO
東区馬木5丁目1450-1
TEL.899-7156
FAX.899-5535

災害から身を守る行動を！

災害は、いつ、どこで起こるか
わかりません。日頃の備えが大切です。



馬木地区自主防災連絡協議会と社会福祉法人広島東福社(虹の里)では、災害時相互応援協力協定を締結しています。災害発生時に特別養護老人ホーム虹の里及びび虹の里第2特別養護老人ホームの施設開放を受け、地域住民の一時避難場所として可能な限りの受け入れとその救護処置、また施設入所者の避難誘導等の支援に可能な限りの協力を行います。

平成26年8月、広島市安佐北区・安佐南区で局所的な豪雨災害。28年4月には、熊本地方でマグニチュード7の大地震。毎年のように、豪雨災害、地震災害、台風災害などによる大規模被害が各地で発生しています。馬木地区にも、土砂災害や土石流災害危険箇所があります。

いざという時の避難経路や避難場所など、家族や近所の方たちと話し合いをしておきましょう。地域の共助が非常に大切です。

避難経路も、明るい時は避難場所まで行きやすいですが、夜中など暗く強い雨が降ると

きは、前も見えにくく周辺道路や水路の状況等もわかりづらく危険なため、家から出ることはためらわれます。決めたいた避難経路では、避難場所まで行けないこともあります。状況に応じて避難できる安全な経路等も調べましょう。

大雨や台風が予想される時は、テレビ等で最新情報を収集、避難情報に応じた早めの避難行動をしましょう。

■避難情報

避難準備 高齢者等 避難開始	災害が発生するおそれがあり避難の準備を促すとき。要配慮者等の避難行動開始を促すとき。
避難勧告	災害の発生するおそれがあり避難を促すとき。
避難指示 (緊急)	状況がさらに悪化し、避難するべき時期が切迫したとき。災害が発生し、現場に残留者があるとき。

○危険と思われる場合は、隣り近所にも声掛けし、自主的に

に安全な場所に避難する。(安全な知人宅や一時的に安全な場所等)に移動)

避難情報(避難準備等)が出された時は、福木集会所が避難場所として開設されます。○家にいるときは、山側やがけから離れた2階の部屋などで休む。

日頃から、災害に備えた非常持出品(懐中電灯、携帯ラジオ、救急医薬品、現金、貴重品、着替え等)の準備をするなど、防災と減災意識を高めましょう。

■福木学区避難場所

土砂災害 洪水・地震	指定避難所	福木小学校
土砂災害 洪水	指定緊急避難場所	馬木公民館 福木集会所 福木中学校 福木幼稚園 福木保育園 福田公民館
地震	指定緊急避難場所	福木公園

指定避難所は、生活避難場所として備蓄倉庫を整備し、食料、生活必需品等があります。上温品小学校も指定避難所ですが、土砂災害では利用できません。

MIYOSHI DENTAL OFFICE

三善歯科

東区馬木豊芝バス停下 899-8331

肥野藤内科 医院

内科・胃腸科

馬木郵便局階上

899-8777



馬木の老人クラブは、馬木ひまわり連合会と称し5つの単位ひまわり会で構成されます。

中ひまわり会は、やすらぎ団地の高齢者70名で活動しています。

従来、当会として継続的な独自活動をしておらず、これを推進するために拠点の確保が大きな課題でしたが、28年団地内に「虹の里第2特別養護老人ホーム」が開設され、そのご厚意で芝生広場と屋内スペースが地域に開放されました。

そこでまず、28年9月からこの芝生広場でグラウンドゴルフを週二回定期実施しています。最高齢の方は90歳を超えて、なお元気で参加しておられます。

更に、市役所から一般介護予防事業の開始情報があり、包括支援センターの指導のもと自助活動の一環として、29年3月から「いきいき百歳体操」を開始しました。毎週水曜朝8時30分に集合して、参加者全員で準備し、団地内のみならず

他地区からの希望者も受け入れて実施しています。

特に「いきいきポイント事業」開始の9月からは、貴重な情報交換の場ともなつて、二ヶ月ごとの体力維持向上の効果測定を内心期待しつつ、和気あいあい楽しいひと時を過ごしています。

何よりも喜ばしいことは、この継続した活動により新規加入者が増加傾向に転じたことと、10名程度で始めた「いきいき百歳体操」が、今では毎回20名以上の参加者で会場が手狭に感じられる状態で実施できていることです。

自助活動の一環として、今後とも継続して実施していきたいと思いを新たにしています。

頑張っている所です。ぜひ一度会場にお越しください。お待ちしております。



福木女性会創立70周年 記念誌発行にやせて

福木女性会会長 巨澤子

福木女性会は今年度創立70年を迎え、それを記念して記念誌を発刊することとなりました。すでに「福木婦人会 四十年の歩み」「創立50周年 記念誌」と2冊の記念誌があります。

戦後の昭和22年「福木村婦人会」として、発足しました。最初の活動は生活改善(特に台所改善)、環境衛生(蚊やハエの駆除)、健康管理(栄養のバランス)等、生活に密着した問題を取り上げてあり、徐々に本来の目的である女性の地位向上を目指して勉強されています。

敗戦で何も無い生活から徐々に豊かになつて高度成長していく過程が活動を通して読み取れます。

平成5年「福木女性会」と名称変更をし、現在に至っています。

70年間の資料やたくさん写真の前に、うまきまとめることが出来るのか不安を感じながらも、懐かしい人や出来事にしばし作業の手が止まります。

それでも編集委員の皆さんの協力を得て、今年3月末の発行にたどり着くことが出来ました。

現在、女性の社会進出や高齢化社会と時代は変化し、生活スタイルも多様化しており女性会もその影響を少なからず受けています。会員の減少や高齢化など問題も沢山ありますが『楽しく遊んで、楽しく学ぶ』をモットーに女性教室やグラウンドゴルフ大会などを計画し会員の親睦を図っています。



また、子ども達とのふれあいや他の団体との協働など地域の中での活動も大きな役割だと思っています。

その様な活動を70年誌にまとめております。記念誌は公民館などにおかせてもらいますので、是非、地域の皆様に手に取って読んでいただけましたら幸いです。よろしくお願ひします。

☆緑豊かな環境づくり

自然の保護に
みんなでやさしい配慮を

株式会社 小島造園
TEL(082)899-2037

セブンイレブン

広島馬木店

東区馬木5丁目1699-1
☎899-2911

「地域で仲間づくり！
友達づくり！」
福木学区子ども会育成協議会
馬木1区子ども会



福木学区子ども会育成協議会では、馬木1区以外の子ども会がなくなると決まった2年前、地域の子ども達がつながる場、友達をつくる場として活動ができるよう協議し、福木学区の子は誰でも加入できる『ふくキッズ』が誕生しました。活動内容としては、運動会、バーベキュー&川遊び、花火大会、東区ドッチボール大会に参加し(2チームが優勝)等です。今後、自然体験学習もしていく予定です。



子どもも保護者の方も、活動を通して友達の輪が広がっています。これからも、縦横のつながりを大切に地域の方に支えてもらいながら、楽しく活動していきたいです!!

唯一残った馬木1区子ども会では、大人も子供も楽しめるイベントを企画して皆で交流しています。

主な活動は、春、バーベキューをしながら川遊びで生き物と触れ合い、夏、ゆずりは会の方々による平和学習で平和の大切さを学び、秋、八幡神社のお祭りで屋台を出店し、呼び込みや商品の受け渡し等販売を体験、翌日はお神輿を担いで、町内の方々の励まし言葉に感謝しながら練り歩きます。冬、歓送迎会で6年生が考えたゲームをし、食事を楽しまます。その他にも、県道掃除、映画上映会などを通して地域の方々と交流しています。(中野千尋)



室内雪合戦は大自熱

福木学区体育協会

12月17日(日)東区スポーツセンターで室内雪合戦大会が開催され、福木学区から8チームが参加し、小学生低学年の部が優勝、中学生の部が第二位の好成績を収めて終了しました。

室内雪合戦とは、お手玉のような専用のボールを使用して体育館などの屋内で行なう競技です。

1チーム7名ずつの2チームが、コート内に設置されたシエルターなどに身を隠したり、ボールで攻撃しながら相手コート内のチームフラッグを奪いあいます。ボールは柔らかいのですが、安全のため顔面を保護するシールドのついた専用のヘルメットを着用します。



1ゲーム3分間の3セットマッチで戦い、相手コートのチームフラッグを先に奪うか、相手チームにボールを当てて、全員をアウトにすれば勝ちとなります。



この大会も今回で3回目になり、年々盛り上がりを見せられています。皆さんも、大会に参加してみませんか。(中田祐介)

うまいものをどんどん安く売る



TEL883-0081

環境設備プラントで地球を考える



地域社会の発展と活性化に努めます



広島東部地区マツダOB会

(馬木・福田・上温品・温品)

中国運輸局指定 民間車検工場

株式会社ドイ・モーター

車検/整備/新車・中古車販売・買取り
板金・塗装修理/ボディコーティング
自賠責・自動車保険

〒732-0031 広島市東区馬木4丁目1439-1
TEL(082)899-5656(代) FAX(082)899-2096

広島市総合リハビリテーションセンターを見学

福木地区民生委員児童委員協議会 生田 武

福木地区民生委員児童委員協議会で、施設見学に行ってきました。

この施設は、生活習慣病に起因する脳血管障害等の疾病や交通事故等に伴う脊髄損傷などにより増大する中途障害者に対し、相談評価から医療・訓練、就労援助までの総合的なリハビリテーションサービスを一貫した計画のもとに提供することにより、中途障害者等の社会復帰を促進し、また、地域リハビリテーション活動の拠点施設として、障害者の地域における生活の再構築・定着を支援することを目的として、2008年4月に設立されました。

広島市立リハビリテーション病院、広島市立自立訓練施設及び広島市身体障害者更生相談所で構成され、特にリハビリテーション病院の患者受け入れは、医療機関からの紹介に限られています。

広島市民病院、安佐市民病院、県立広島病院からの受け入れが多く、100床(50床×2病棟)の病床は、現在ほぼ満床となっております。入院患者のリハビリは、1日3時間で365日実施されており、疾患別では、脳血管疾患が一番多く、そのうち脳梗塞、次いで脳出血の順に多いそうです。



入院期間は原則3か月、最長で6か月。50代以上の患者が多く、50代、60代では男性が、70代以上では女性が多くなっており、退院後の行き先は、自宅、介護老人保健施設等の順になっています。

医療現場等では、団塊世代が後期高齢者になり、超高齢社会となる2025年問題が待ち受けていますが、スタッフの皆さんの元気な笑顔が印象的でした。

受け入れが多く、100床(50床×2病棟)の病床は、現在ほぼ満床となっております。入院患者のリハビリは、1日3時間で365日実施されており、疾患別では、脳血管疾患が一番多く、そのうち脳梗塞、次いで脳出血の順に多いそうです。

入院期間は原則3か月、最長で6か月。50代以上の患者が多く、50代、60代では男性が、70代以上では女性が多くなっており、退院後の行き先は、自宅、介護老人保健施設等の順になっています。

神秘の里 馬木

パワースポット 8か所めぐり 3

馬木の歴史と自然を守り継承する会

沢山の自然と歴史ある史跡に囲まれている馬木8か所のパワースポットを紹介しています。今回は3か所目、薬師堂「健康運」です。

安楽寺本堂横、西側に小さなお堂があります。これが、薬師如来像の安置されている薬師堂です。地元の方々には、親しみを込めて「やくっさん」と呼ばれています。

このお堂は、当初、肥野藤家の裏山(馬木一丁目の北側)にありましたが、風雨により痛んだため改築をすることになりました。その折に「お参りしやすい低地に移転しよう」ということになり、昭和35年現在地に建立されたものです。毎年4月20日に、近在の有志の方々が参拝され法要が営まれます。(榎原 猛)



薬師堂

【編集後記】 列島全体が真冬の寒気に覆われ、氷点下の朝が度々あった2月。日中の気温も5度程度までしか上がらない寒い日もあり、体調管理が大変でした。平昌の冬季五輪、日本勢が過去最高のメダル数を獲得するなど選手の大活躍を見て、心も熱くなりましたね。

創業60年の信用と実績！ 増改築等、気軽にご相談を。

ハウスビルダー
田中工務店
TEL 899-4444

造園・土木

(有)ミヤモト緑化産業

代表取締役 宮本 好司

馬木6丁目1713-3
TEL899-2009 FAX899-3313

賛助会員募集中です

地域の皆様方には、賛助会員申し込みと賛助金、寄付金をお寄せいただきありがとうございます。

賛助金等は、馬木地区社協の福祉活動に役立たせていただいています。

申し込みは、随時受け付けています。10千円、何円でも結構です。

各町内会長または馬木社協会計 橋本一寛 (099-8544)にご連絡ください。皆様のご協力を、よろしく願います。

心と心を結ぶ 虹の架け橋



虹の里居宅介護支援事業所

ふたがわ

担当 二川

広島市東区馬木二丁目1398-1
TEL.(082)508-5551